

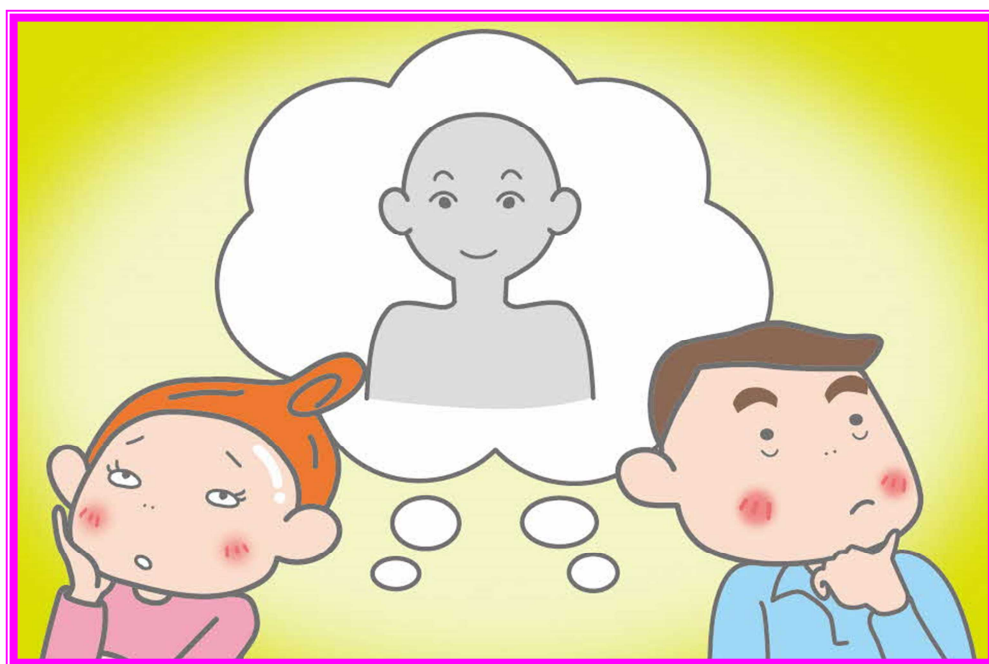


寄って 話して
自ら気づく

「親の力」をまなびあう学習プログラム

お付き合いって難しい?!

～「私と周り」の人間関係を考える～



生まれたばかりの赤ちゃんの命をつなぐのは親の責任です。

でも、親だって疲れます。自分の時間がほしい時だってあります。それはワガママではありません。つかの間でも、体の疲れを取り、心にゆとりを持つことができれば、子供にだってもっと優しくなれます。

毎日ハトハトですが、「あとで思い返せば、人生、あの頃が一番幸せだった！」と誰もが言う…今がその時期です。

さあ、子供との幸せな生活のために、知恵を出し合いましょう！！

エピソードを読んで考えましょう

新しくこの町へ引っ越してきたヒロミさんは、もうすぐ1歳半になるユウトちゃんと近くの公園へ出かけました。初めての場所に少し緊張しながら、ユウト君を遊ばせていると、同じ年頃の男の子を連れてお母さんに話しかけられました。

「こんにちは。お子さんはおいくつですか？」

「1歳6か月になるところです」

「あら、うちの子と同級生になるわね！」

せっかく話が盛り上がりかけてきたところで、

よちよちとブランコの方へ向かっていくユウト君。危なっかしくて、目が離せません。ユウトちゃんに気を取られている間に、話しかけてくれたお母さんは、向こうへ行ってしまう…。ヒロミさんは、もう少しおしゃべりしたかったなと残念に思いました。



久しぶりに公園へ出かけたヒロミさんとユウトちゃん。今日こそお友達ができるといいな。すると、この前、話しかけてくれたお母さんの姿が…。

今日は、こちらから思い切って声をかけてみよう、と思ったヒロミさん。けれども、そのお母さんは、同じ年頃の子連れのママたちと輪になって、楽しそうにおしゃべりし



ており、ヒロミさんが一生懸命に笑顔を向けているのに、なかなかこちらを向いてくれません。一瞬、目が合ったような気がしましたが、そのままおしゃべりを続けています。私に気が付かなかったのかな？声をかけてみる勇気は、もうありません。

こんなことで、これからこの町でうまくやっていけるのかしら…。ヒロミさんは、不安でいっぱいになり、ユウト君の手をぎゅっと握りしめました。

① ヒロミさんの言動や考え方について、どう思いましたか。

(共感すること、私とは違うなと思うこと等)

② 話しかけてくれた「お母さん」の気持ちを想像してみましょう。

- 公園での出会いの場面では？
- ママグループと一緒にいる場面では？

③ あなたがヒロミさんだったら、この後どうしますか。

グループで話し合しましょう

子どもが生まれると、近所の子どもやその親との新しい交友関係ができたり、家族・親戚や近所の人たちからの見方・接し方が変わったりするなど、これまでとは違った人間関係づくりや対応を求められることがあります。

① あなたの周りの「人間関係」には、どんなものがありますか？
付せんを書いて、グループで出し合ってみましょう。

② 子育てをする中で、あなたが、「周りの人」との関係で、「うまくいっているな」と感じていることはどんなことですか？

③ 子育てをする中で、あなたが、「周りの人」との関係で、気になっていることはどんなことですか？



さらに考えましょう

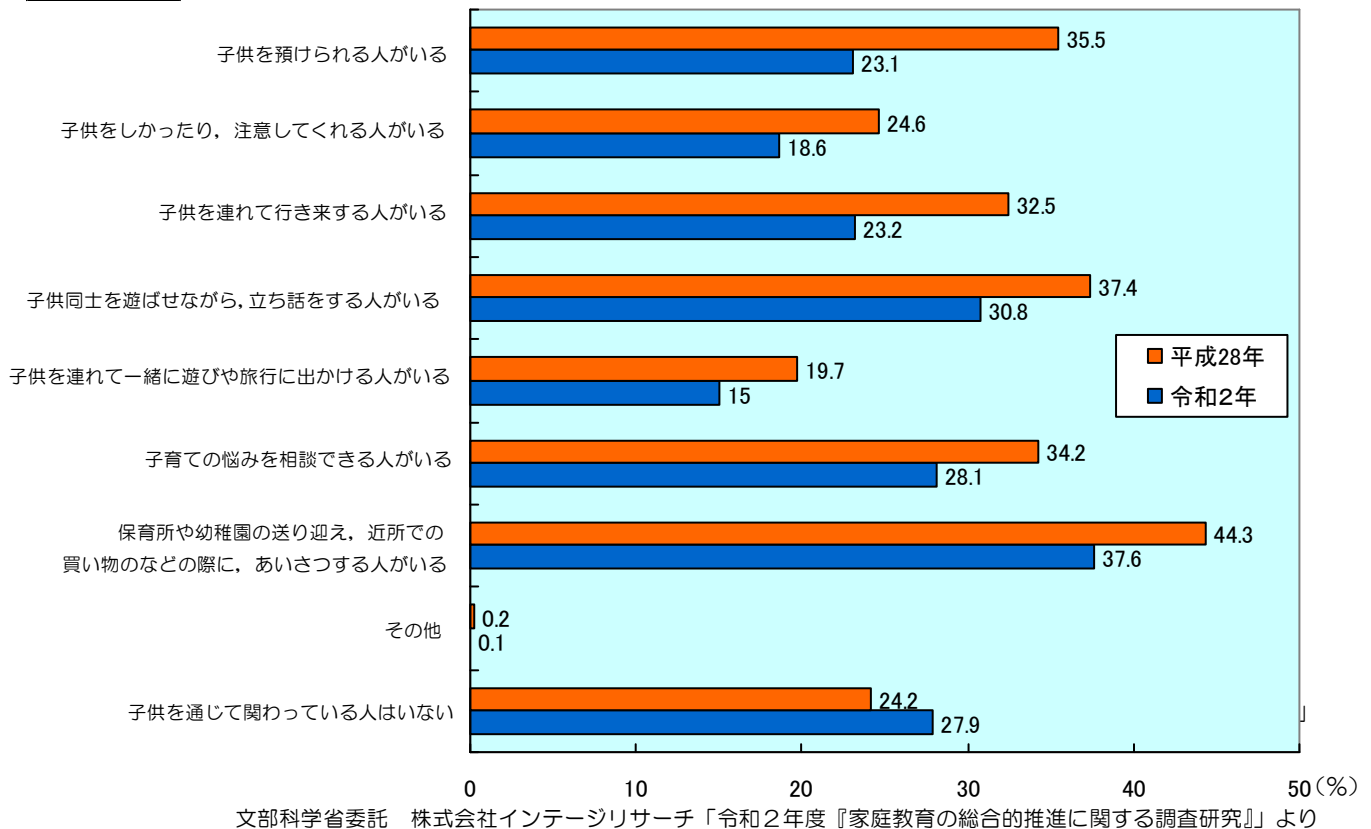
「人間関係を良好にするための3か条」を考えてみましょう。

一、

一、

一、

参考資料 子供を通じた地域とのつながり（複数回答）



学習を振り返りましょう

自分の中で、分かったこと、考えが変わったことがあれば、書いてみましょう。

県民の皆さんの声（広島県教育モニターアンケートより）



- ◆近所に住む先輩ママ（自分の子どもが2歳頃、その方のお子さんは小学生でした）の「大丈夫よ。小学生くらいになれば、誰でもできるようになるから、気長に見てあげて」の一言にすごく救われました。雑誌などもずいぶん読みましたが身近な方の経験談が支えになったような気がします。
- ◆いろいろな考え方のお母さんと話していると、子どものことが客観的に見られるようになり、子育てについて冷静に考えられるようになりました。
- ◆義母から「たいしたことじゃないわよ」とか寛大な言葉をかけてもらって、気が楽になりました。
- ◆子どもに関する悩みといっても、結局、子ども自身の問題というより自分の考え方の問題といったことも多かったように思います。そういう時、実父母に自分の子ども時代の性格や行動について聞くと「私もそうだったんだ」と安心できることもあり、ワンクッション置いている身内から見た我が子像を聞かされると、自分が思っているのとはまた違った面を理解する助けになりました。

お問合せ：〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47 広島県立生涯学習センター

TEL：082-248-8848

FAX：082-248-8840

E-mail：